

各位

令和2年11月12日

公益財団法人日本野鳥の会
自然保護室 室長 田尻浩伸

**環境省請負「令和2年度ナベヅル、マナヅルの全国飛来状況調査」について
(お願い)**

平素より、当会の活動にご理解とご協力いただき、感謝申し上げます。

今年度も下記の通り、ナベヅル、マナヅルの全国飛来状況調査を実施することになりました。

これらの種は、鹿児島県出水市で越冬が集中しているため、感染症蔓延時のリスク等が課題となっています。分散を促進させるため、今シーズンより5年間、環境省で東干拓(国指定鳥獣保護区 特別保護地区)での給餌量の削減が予定されています。この給餌量の削減は、出水周辺で農業被害が発生する可能性があるため、ツルの様子を見ながら実施していくことになっています。

この5年間はツルの動向を注視する必要がありますので、本調査にご協力いただきたく、お願い申し上げます。詳細につきましては、下記をご参照ください。

記

1. 目的

全国のツル類の生息状況(分布、個体数等)を調査し、ナベヅル、マナヅルの新越冬地形成等保全対策に活用する。

2. 調査期間

2020年10月～2021年2月まで

3. 対象範囲

鹿児島県出水市以外の全国各地

4. 調査方法

期間中、ナベヅル、マナヅル等ツル類の渡来情報(目撃、報道情報等)を把握された場合は、添付の調査用紙に必要事項をご記入いただき、下記までご送付ください。特に情報が

無かった場合についても、大変お手数ですが「なし」に印をつけてご返送いただけますと幸いです。

5. 締め切り期日

2021年2月20日（土）

※期日以降にツルの飛来情報がありましたら、別途お知らせください。

6. 送付先、問い合わせ先

(公財)日本野鳥の会自然保護室 担当：伊藤

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル3階

E-mail：ito-k@wbsj.org TEL：03-5436-2633 FAX：03-5436-2635

7. その他

調査結果は、環境省への報告書(令和3年3月末発行予定)及びツル保全に関する事業に活用させていただきます。非公開にすべき情報につきましては、取扱に配慮させていただきますので、ご相談ください。

個人情報については本事業のみで用い、公開することはありません。

本調査は、日本野鳥の会連携団体（支部）等野鳥関係団体、各都道府県、一部の市町村（過去飛来が確認された地域）にも調査を依頼しております。

以 上